

第11回 習志野市地域公共交通会議【議事録】

日 時：令和2年1月27日（月）午後3時00分～午後4時00分

場 所：市庁舎 5階 5-2 会議室

【会議次第】

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 報告事項
 1. コミュニティバスの現状について
4. 審議事項
 1. ハッピーバスの運行ルートおよび運行ダイヤの変更について
5. その他
6. 閉会

【委員の出欠状況】

- 出席委員
榛澤会長、富谷副会長、上田委員、土屋委員、坂本委員、毎熊委員、飯塚委員、東條委員
- 欠席委員（代理出席）
小川委員（渡辺氏）、横川委員（圓城寺氏）、竹田委員（江川氏）、菅原委員（渡辺氏）
- 欠席委員
成田委員、角田委員、李委員、海老原委員

【討議要旨】

発言内容	結論及び事務局からの説明
○コミュニティバスの現状について	
<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東習志野実籾地域バス（ナラシド♫バス）は、平成 28 年 4 月より運行事業者を主体とする本格運行に移行している。 ・ 利用者は毎年 3 万人を超えているが、1 日当たり 127 人程度となっている。 ・ 運行継続にはギリギリの非常に厳しい状況であり、安定した運行が継続できるよう利用者増に向けて運行事業者とともに取り組んで行く。 ・ ハッピーバスは、平成 21 年 5 月より京成津田沼駅ルート、平成 22 年 5 月より京成大久保駅ルートがそれぞれ運行事業者を主体とする本格運行に移行している。 ・ 利用者は毎年 50 万人を超えているが、平成 28 年度をピークに減少傾向となっている。増加傾向は京成大久保駅ルートのみ。 ・ 京成津田沼駅ルートの減少傾向は今後のハッピーバスの安定的な運行における課題となっている。 <p>【土屋委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ナラシド♫バスの利用状況を見ると平成 30 年の 7 月と 9 月の乗車実績が高い状況となっている。この理由は何か。 	<p>【委員一同】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状について承知した。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 夏場は利用者の多い時期である。特に平成 30 年度は猛暑であったため、8 月は酷暑で更に暑かったため利用者が減る結果となっている。天候に左右される傾向が伺える。
○ハッピーバスの運行ルートおよび運行ダイヤの変更について	
<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハッピーバスの京成津田沼駅ルートは遅延の発生による定時制の確保が課題となっている。 ・ 今回の変更は、定時制の確保を図るため、遅延の解消を目的とする変更と市役所への移動利便性の向上を目的とする変更等 3 点を予定している。 ・ 1 点目は、京成津田沼駅ロータリー利用の取りやめで、内陸ルートに乗車する場合は、京成津田沼駅入口が最寄りのバス停となる予定。海浜ルートに乗車する場合は、ロータリー外側の路線バスのバス停付近からとなる予定。 ・ 2 点目は、新習志野駅から海浜公園の区間減便で、26 往復のうち 17 往復が新習志野駅から折り返し運行となる。海浜公園まで行く 9 往復は、朝から日中の時間帯で間隔を調整して運行する予定。 	<p>【委員一同】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ハッピーバス京成津田沼駅ルートの運行ルートおよび運行ダイヤの変更について異議なし。

<ul style="list-style-type: none"> ・3点目は、海浜ルートの新習志野駅または海浜公園行きについて、平日の市役所の開庁時間帯のみ市庁舎の玄関先にて乗降が可能となる。土休日など閉庁時間帯は現在のバス停での乗降となる予定。 ・変更の時期は、変更の手続きが済み準備が整ってからを予定。ホームページやバス停など、利用者が分かりやすい周知に努める。 <p>【坂本委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回のハッピーバスの変更はありがたい話と受け止めている。 ・京成津田沼駅ルート of 1行程が長いことが課題で今後、内陸ルートと海浜ルートでうまく分けて1行程の所要時間の短縮を図る考えはあるのか。 <p>【飯塚委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京成津田沼駅ロータリーを利用しなくなることで、バスを待機させる場所は確保できるのか。 <p>【菅原委員代理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京成津田沼駅ロータリー利用の取りやめで、高齢者は安全に待機できるのか。段差等乗り降りが不便とならないか確認する。 	<p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定時制の確保を図るため運行の効率化について事業者と意見交換は実施している。バスの台数が限られており、運転手の雇用状況などバス業界を取り巻く環境もあって結論には至っていない。今後も協議を重ねていく予定。 <p>【上田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の運行は海浜ルートから内陸ルートへ直通運転とする形であり今までのダイヤの組み方と同じであるので、待機場所は必要なく運行できている。 <p>【事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス停までの移動距離は長くなるが乗車するバス停にはベンチも設置されている。既存のバス停であるので段差等も問題ない。
<h3>○その他</h3>	
<p>【横川委員代理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国より危険なバス停留所の調査依頼があった。東習志野地区に2箇所あるとの認識。今後、危険なバス停について共通理解を深めたい。 <p>【富谷副会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東習志野に新しいバス停の看板だけが出来ている箇所がある。ガードパイプなどがあり利用できる状況にないが、危険なバス停に関する対応であるのか。 <p>【富谷副会長】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険なバス停の調査対象はコミュニティバスも含まれるのか。 	<p>【飯塚委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年、神奈川県での事故を受けて国土交通省と警察で連携しながら危険なバス停の洗い出しを実施中。東習志野の2箇所のバス停について今後、協議をしていく必要があるという話。 <p>【上田委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス停の区間が長く地域の要望を受けて新設したもので、供用開始日が未定なため、ガードパイプが設置されたままとなっている。 <p>【飯塚委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者などに調査をお願いし回答が集まったので内容をチェックしている。その後の対応については、これからを予定している。 <p>【横川委員代理】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この会議の中で東習志野に危険なバス停が2箇所あるという共通認識が図ればと情報提供を行なったもの。 <p>【飯塚委員】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス、路線バスも含めて調査対象である。バス事業者より様々なバス停の情報を頂いたので、現在はバス停の情報

【上田委員】

- ・バス業界の現状について共有を図りたい。報道等でもあるように運転手不足が非常に深刻な状況になってきている。バスだけでなく、タクシーも含めた運輸業界全体の話。
- ・公共交通と言いながら民間企業が行なっていると、収支の観点を見ながらどう事業を続けていくのか。公共交通網をどう維持していくのかという大きな課題がある。
- ・今回の変更は、労働環境の改善に繋がる。所要時間の見直しも併せて行う。京成津田沼駅ロータリーの乗り入れを止めたり、一部区間の減便をする中で所要時間を見直して定時で走れる体制を高める策である。定時運行、時刻表が当てになるので、地域の皆様には今まで以上にご利用頂きたい。

【土屋委員】

- ・タクシー業界からも1件報告する。令和2年2月より、タクシー運賃が改定される。初乗り1.27kmで500円、263mで100円となる。迎車回送料金も1回300円とする。
- ・乗務員不足という大変厳しい状況の中で少しでも労働条件の改善を図るもので、12年ぶりの改訂を行う。
- ・公共交通機関の一つとしてお客様のサービス向上に努めていくのでご理解を頂きたい。

を個々に確認している。

- ・今後、新たにバス停をどこかに作るという場合にこのような配慮が必要になってくることから共通認識を持って頂きたい。

【榛澤会長】

- ・今後の公共交通がどうあるべきか、大きな課題である。他の自治体も同様の悩みを抱えている。ある点においては共有できるものもあると思われるので、良い解決策があれば報告する。

【榛澤会長】

- ・タクシー業界、バス業界、またトラック業界も同様です。運転手不足ということでのいろいろな面で労働改革が行われている。そのあたりの新しい情報もあれば皆様と共有し検討して行きたいと存じます。

以上